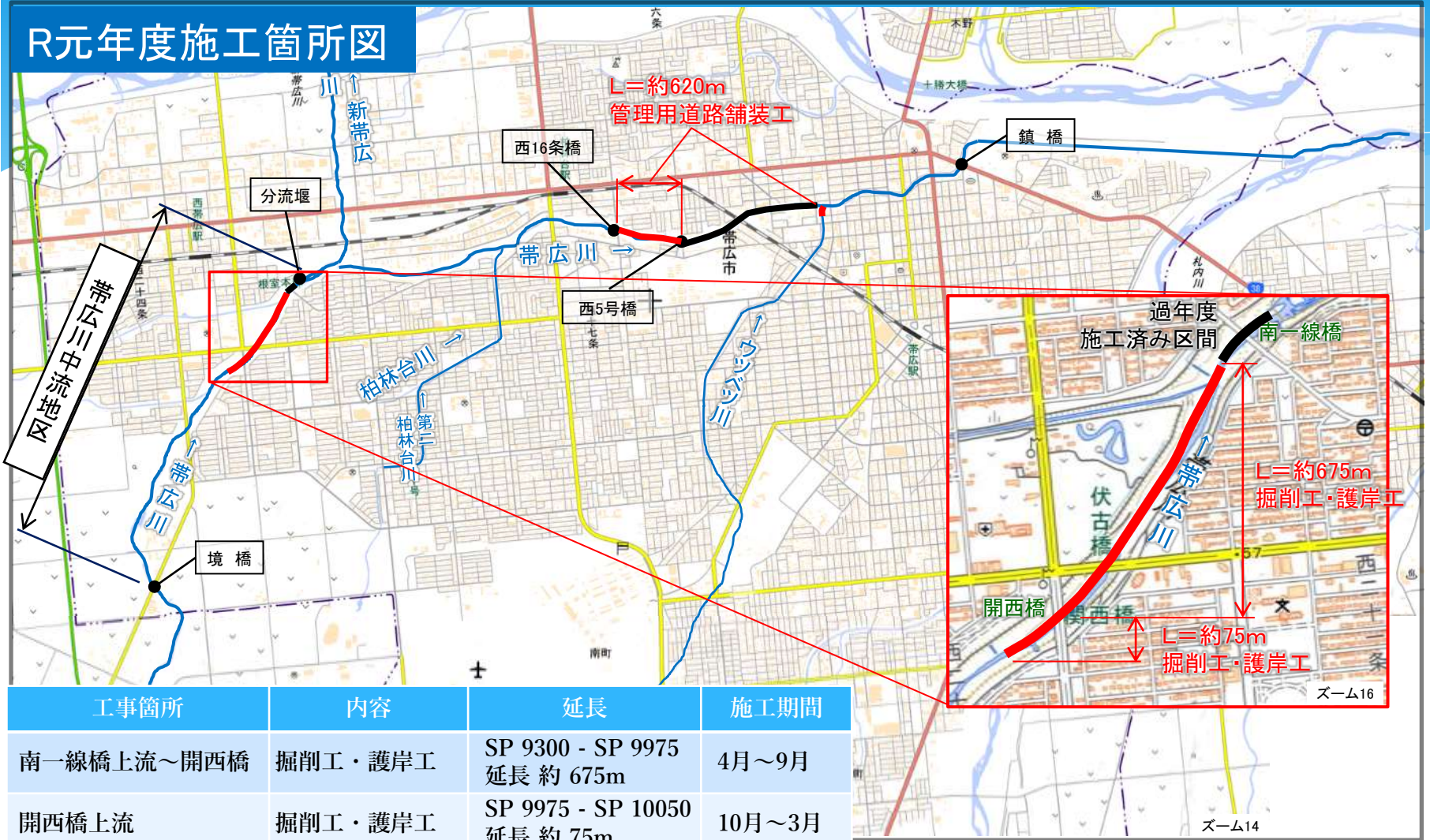


# 3. 帯広川改修工事：中流地区

R元年度施工箇所図



工事箇所	内容	延長	施工期間
南一線橋上流～開西橋	掘削工・護岸工	SP 9300 - SP 9975 延長 約 675m	4月～9月
開西橋上流	掘削工・護岸工	SP 9975 - SP 10050 延長 約 75m	10月～3月
ウツベツ川合流点付近 西5号橋～西16条橋	管理用道路舗装工 (粘り強い堤防へ)	SP 3759 - SP 3799 SP 5050 - SP 5630 延長 約 620m	10月～12月

このページの地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。  
(承認番号 令元情復、第837号)

### 3. 帯広川改修工事：中流地区



伏古橋下流 施工完了(R1.10.9)



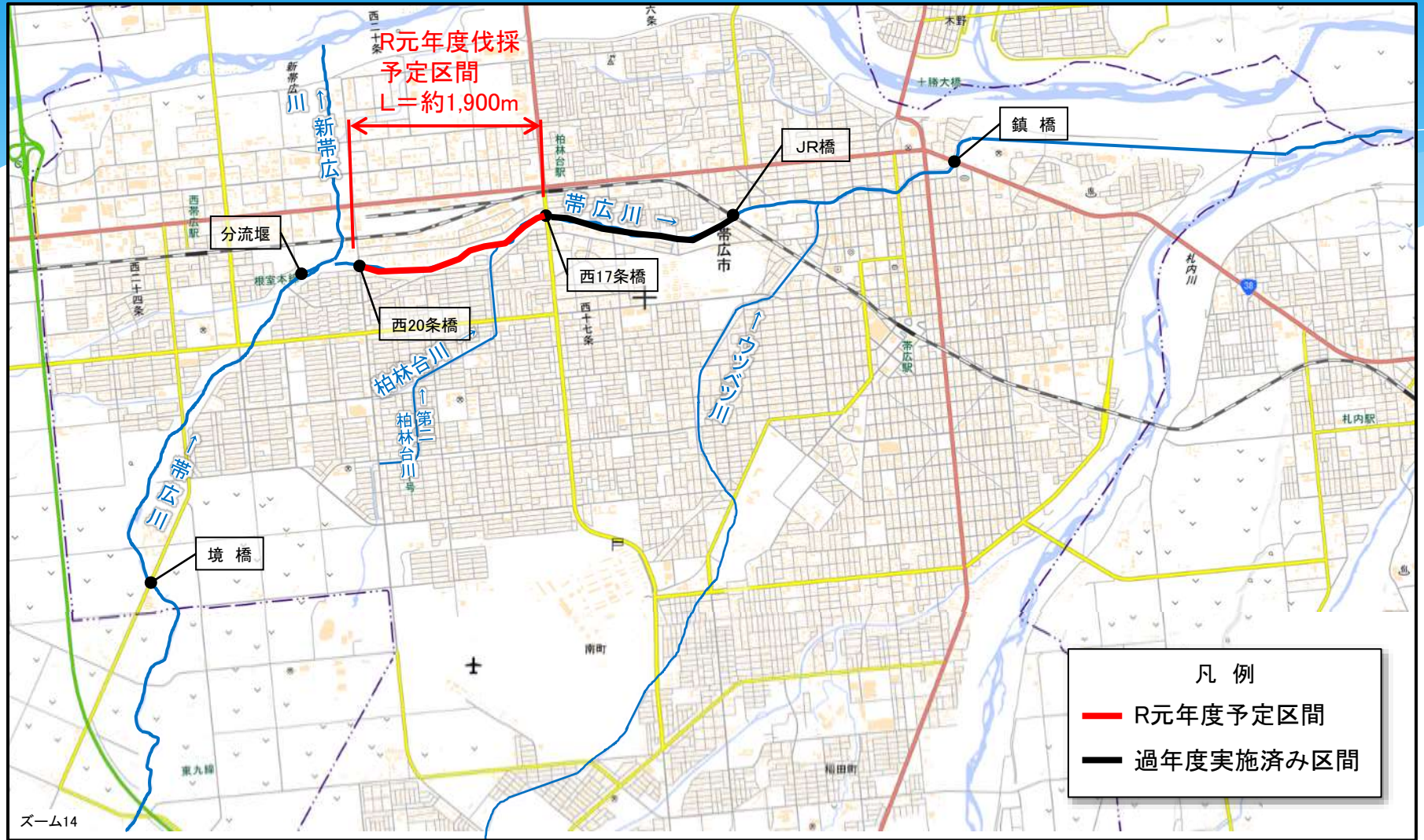
### 3. 帯広川改修工事：中流地区



伏古橋上流 施工完了(R1.9.18)

# 4. 帯広川河道内樹木伐採工事

11月～2月(予定)





## 4. 帯広川河道内樹木伐採工事



柏林台川合流点上流左岸 状況(R1.10.9)

## 4. 帯広川河道内樹木伐採工事

### 保全と伐採の基準(案) 1

### 伐採対象の基準

- \* 以下の河川・箇所では基本的にすべてを伐採します。
  - ✓ 高水敷のない河川（単断面河川）
  - ✓ 高水敷がある複断面でも、河道幅がせまい河川
  - ✓ 樹木保全により、河川構造物に悪影響がある箇所（堤防、護岸上等）
  - ✓ 樹木保全により、河川管理上支障となる箇所（橋梁上下流各15m）
  
- \* 以下のような樹木は、上記以外でも伐採対象とします。
  - ✓ 外来種樹木：ハリエンジュ（ニセアカシア）、ネグンドカエデなど
  
- \* 以下のような樹木は、後述の保全対象樹木であっても、伐採対象とします。
  - ✓ 保全により、流下阻害を起こす可能性のある樹木
  - ✓ 保全により、周辺住宅地や周辺農地、河道内利用施設（公園等）、河川利用者などへの悪影響の可能性のある樹木
    - 例1 ドロヤナギ（ドロノキ）：種子を含む綿毛の飛散
    - 例2 堤防近くの大木：倒木のおそれがあるもの

## 4. 帯広川河道内樹木伐採工事

### 保全と伐採の基準(案) 2

### 保全対象の基準

- \* 以下の樹種・樹木については、可能な範囲で保全します。
    - ✓ 重要種（環境省レッドリスト、北海道レッドデータブック記載種など）
    - ✓ 胸高直径※<sup>1</sup>が5cm以上ある持続性広葉樹※<sup>2</sup>（次ページ参照）
    - ✓ 胸高直径が50cm以上ある大径木
    - ✓ 上記以外で、人や鳥類などの食用や営巣木となる樹種
    - ✓ 営巣されている樹洞のある樹木
- ※<sup>1</sup> 胸高直径：地面から1.3m(または1.2m)の高さでの直径のこと。「胸高」は成人男性の胸の高さ。  
※<sup>2</sup> 持続性広葉樹：比較的成長が遅く、寿命が長い広葉樹のこと。
- \* 樹木保全帯については、以下のように設定します。
    - ✓ 河道幅（堤防と堤防の間の距離）の10%以内の幅
    - ✓ 魚類などのための日陰の提供や流路の河岸保護のため、水際に近い箇所
    - ✓ 上記の「保全候補樹種」がある場合は、その樹木を含む設定を検討
    - ✓ 片岸が住宅地の場合、反対側での設定を検討
  - \* 樹木以外の重要種植物も可能な範囲で保全します。
  - \* その他、必要に応じて川づくりワーキングや関係機関への情報提供や現地確認を行いながら、実施します。

## 4. 帯広川河道内樹木伐採工事

### 参考資料

### 保全候補樹種(案)

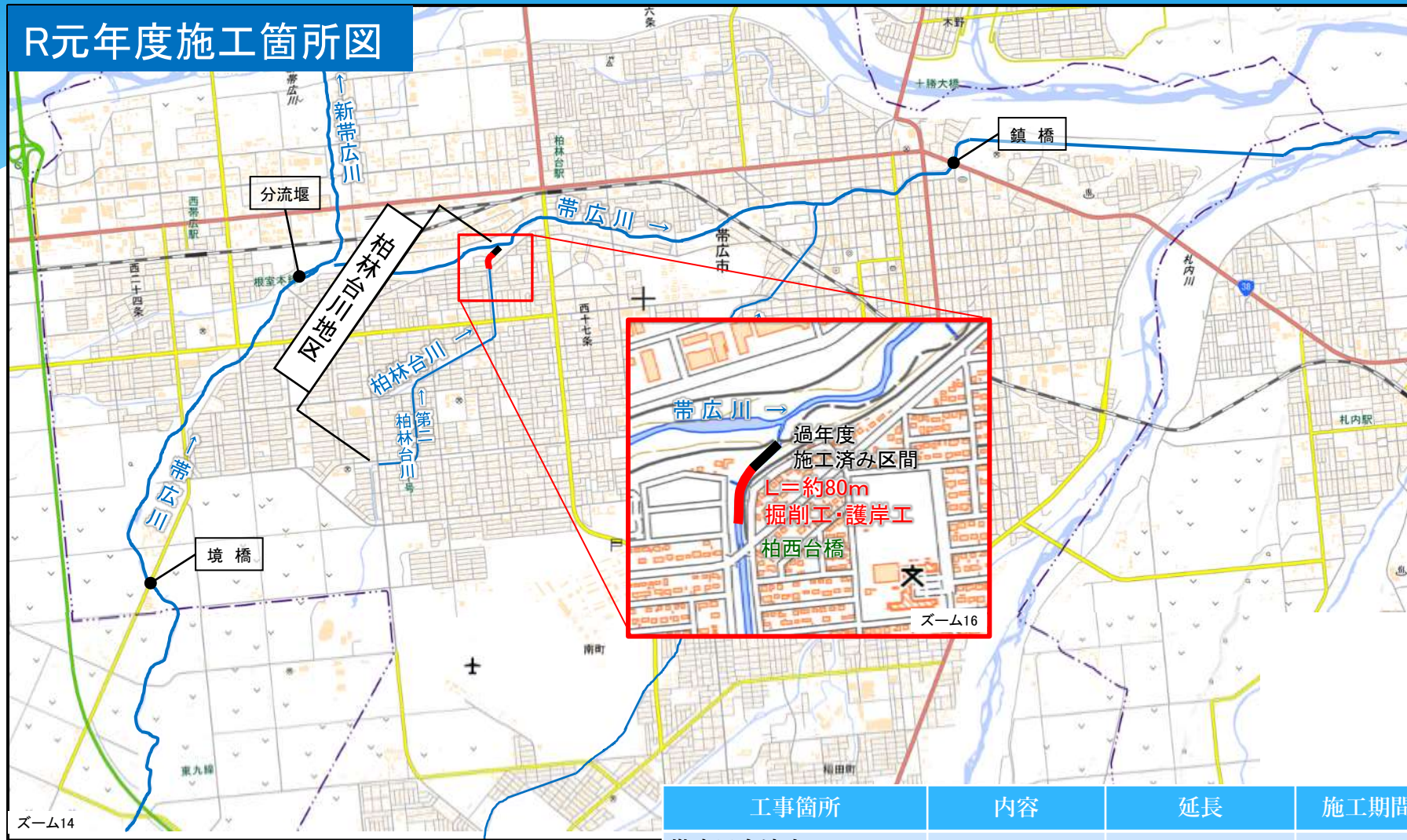
カテゴリー		樹種
重要種		ケシヨウヤナギ、ネムロブシダマ、クロミサンザシ、エゾサンザシ、クロビイタヤ
持続性広葉樹		オニグルミ、サワシバ、アサダ、カシワ、ミズナラ、ハルニレ、オヒョウ、ヤマグワ、キタコブシ、カツラ、エゾノコリンゴ、ミヤマザクラ、エゾノウワミズザクラ、エゾヤマザクラ、シウリザクラ、アズキナシ、ナナカマド、イヌエンジュ、キハダ、カラコギカエデ、ハウチワカエデ、エゾイタヤ、ヤマモミジ、ツリバナ、マユミ、ミズキ、ハリギリ、アオダモ、ヤチダモ、ハシドイ、カンボク
その他樹種	人や鳥類等の食用	イチイ、タラノキ、エゾニワトコ
	人や鳥類等の食用 (つる性)	チョウセンゴミシ、サルナシ(コクワ)、ツルウメモドキ、ヤマブドウ
	鳥類の営巣	イヌコリヤナギ

※ 帯広川・美生川・芽室川・ピウカ川・西士狩川の事前環境調査結果より選択



# 5. 柏林台川地区改修工事

R元年度施工箇所図



工事箇所	内容	延長	施工期間
帯広川合流点 ～柏西台橋下流	掘削工・護岸工	SP 77 - SP 154 延長 約80m	9月～3月

このページの地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 令元情複、第837号)



## 5. 柏林台川地区改修工事

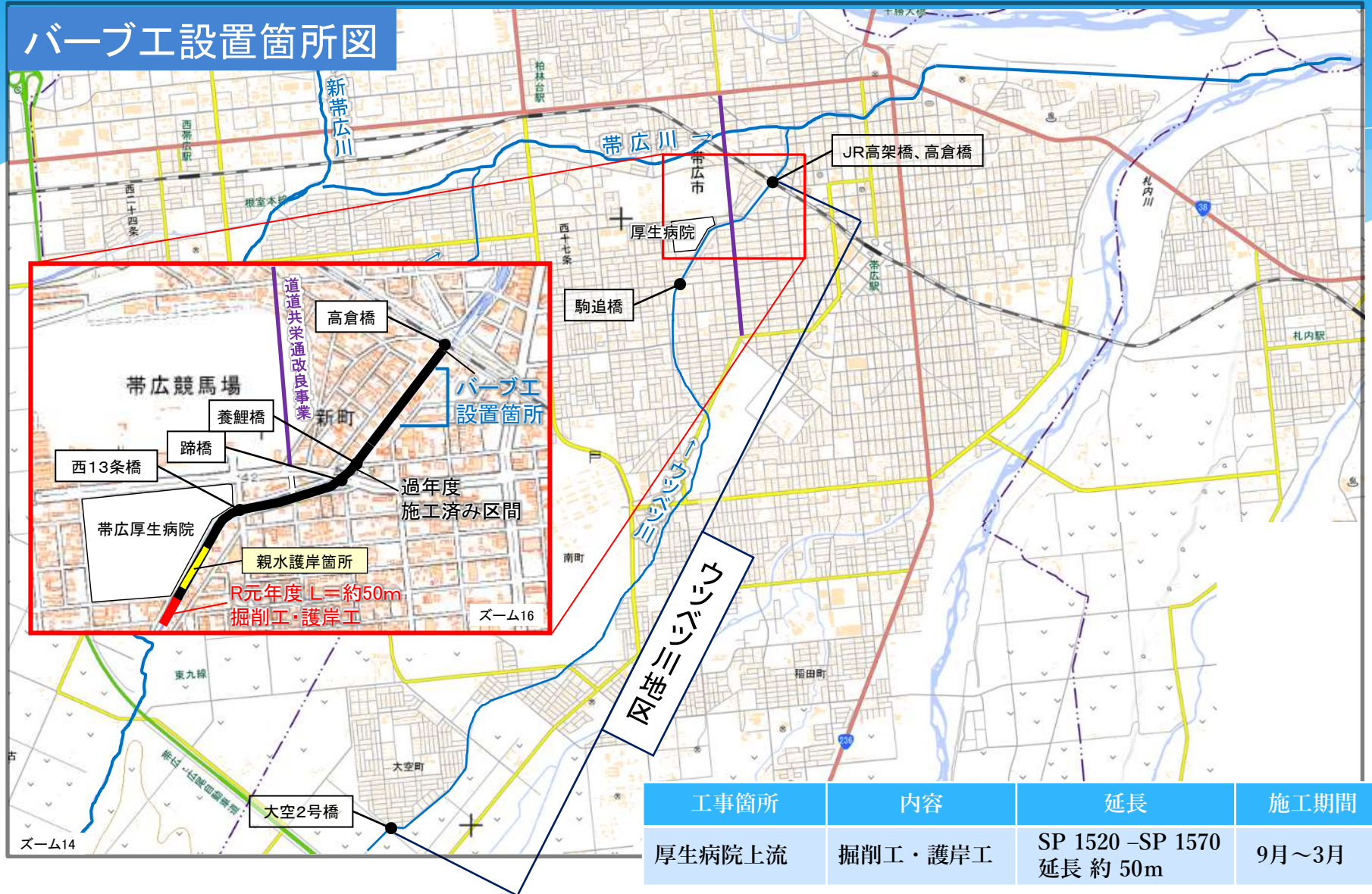


現地状況(R1.9.18)



# 6. ウツベツ川地区バース工設置

バース工設置箇所図





## 6. ウツベツ川地区バーブ工設置



現地状況 (R1.9.18)



## 6. ウツベツ川地区バーブ工設置

### バーブ工法の検討

変化や速さがある流れのために

- \* バーブ工周辺では流れに変化ができています。
- \* 環境調査で、設置後の植生・底生動物・魚類について調査中です。  
(設置前後での比較)
- \* 結果をもとに、今後の設置計画等について検討します。

### 設置による環境の変化

H28年7月 改修工事前



H29年10月 バーブ工設置直後

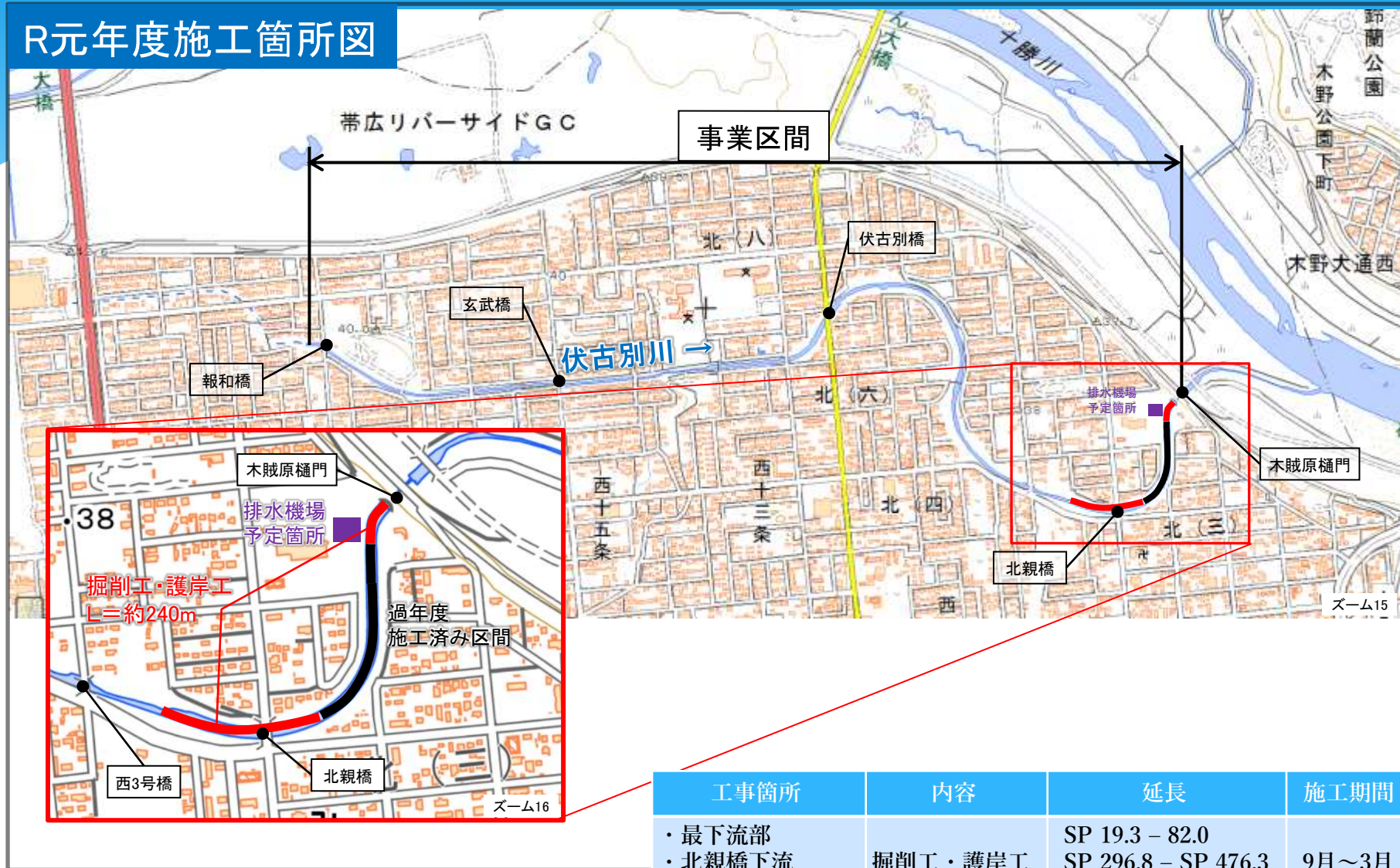


R1年9月 バーブ工設置2年後



# 7. 伏古別川改修工事

R元年度施工箇所図



工事箇所	内容	延長	施工期間
<ul style="list-style-type: none"> <li>最下流部</li> <li>北親橋下流 ～西3号橋下流</li> </ul>	掘削工・護岸工	SP 19.3 – 82.0 SP 296.8 – SP 476.3 延長 約 240 m	9月～3月

このページの地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイトル)を複製したものである。(承認番号 令元情複、第837号)



R元年度施工予定箇所



R元年度施工予定箇所 現地状況(R1.9.19)



## 7. 伏古別川改修工事

H30年度施工済み箇所



H30年度施工済み箇所状況(R1.7.9)

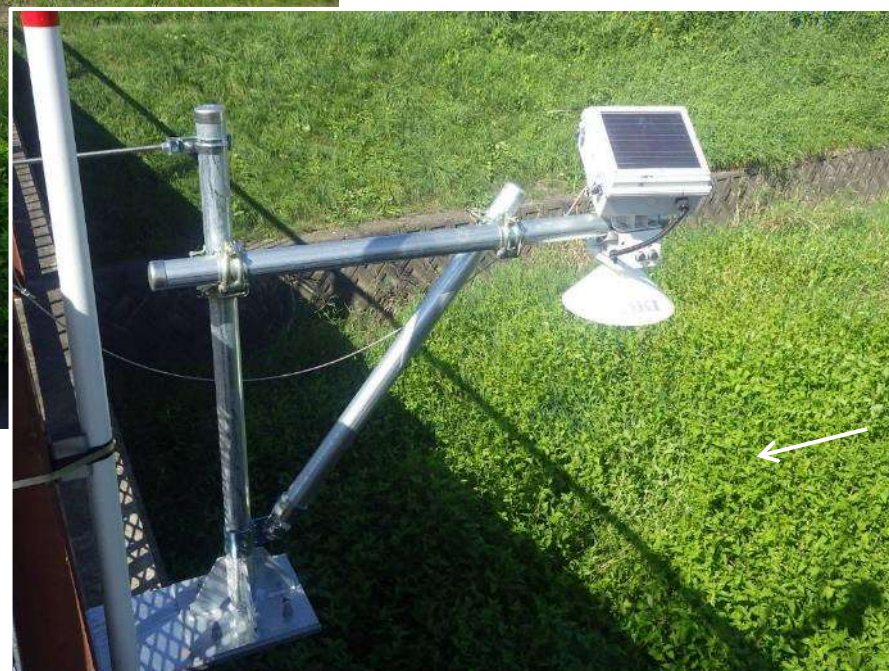


## 7. 伏古別川改修工事

### 危機管理型水位計：H30年度設置



危機管理型水位計設置状況：北親橋



## 7. 伏古別川改修工事

### 危機管理型水位計

### 増水時に対応した情報提供

- \* 「危機管理型水位計」とは、洪水時に特化した低コストの水位計です。
- \* 水位は、ウェブサイト「川の水位情報」 (<https://k.river.go.jp>) にアクセスすると確認することができます。
- \* 観測した水位が一定の水位を上回った段階から、ウェブサイトに数値が反映され始める仕組みになっています。



左図は伏古別川の観測点を選び河川横断図を表示した画面で、現在の水位と危険水位や氾濫開始水位との関係を確認できます。